

所管課：福祉部障がい福祉課

期 間：令和2年4月1日～令和3年3月31日

令和2年度 障害福祉サービス事業所あすなろ学園管理運営評価表

1 施設概要

設置目的	障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービス等の提供体制を確保すること。
施設内容	生活介護、就労継続支援B型
指定管理料の支出額	協定締結額 43,000,000円 支出済額 43,000,000円

2 指定管理者

名 称	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団
所 在	比企郡嵐山町
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
業務範囲	(1) 障害者の生活支援に関する業務 (2) 障害者の作業支援に関する業務 (3) 障害者の就労継続支援に関する業務 (4) 事業所の管理運営に関する業務 (5) 事業所の施設、設備及び備品の維持管理に関する業務 (6) その他事業所の設置の目的を達成するために必要な業務であって、協議の上、定めた業務

3 管理運営の実績

施設の利用状況等	通所人数 45人（定員50人）令和3年3月末現在
料金の収受の状況	利用者からの直接的な利用料金の収受はない。 法律に基づく給付費（国庫支出金等）を、利用料金として収受している。
自主事業の状況	健康相談、レクリエーション大会、地域貢献活動、小集団外出等を実施した。
施設維持管理の状況	清掃、設備の点検、警備等を行った。
収支の状況	(1) 収入 163,671,302円 指定管理料 43,000,000円 就労支援事業収入 4,661,201円 障害福祉サービス等事業収入 86,106,949円 受取利息配当金収入 62円 指定管理施設応援金 150,000円 その他収入 1,534,930円 積立資産取崩収入 28,156,160円 拠点区分間繰入金収入 62,000円 (2) 支出 158,750,008円 人件費 89,991,145円 事業費 12,308,495円 事務費 20,080,419円 就労支援事業支出 4,671,601円 受託事業委託料等返還支出 6,459,760円 その他支出 1,118,820円 拠点区分間繰入金支出 24,119,768円 (3) 収支 4,921,294円

4 利用者の満足度調査等

利用者アンケートの結果	令和2年12月2日から12月8日にかけて実施した。 あすなろ学園は楽しいですか 楽しい86% 少し楽しい7% ふつう7%
利用者の意見、苦情等とその対応	概ね満足度は高い状況であったが、今回「できていない」などの下位項目で出された意見については、会議等で改善を検討し、職員の支援の振り返りを行うとともに、利用者満足度の向上に努めていく。改善結果については、利用者にフィードバックしていく。

5 庁内検査委員会のまとめ

所見	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染症の影響により事業が中止等し、当初の計画どおり予算執行できなかった指定管理業務にかかる収支については、担当課にて確認すること。
----	---

6 前回評価委員会の指摘事項

指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> 効果的なアンケート調査とするため、その方法、対象者、質問内容等を工夫するよう改善すること。 事故処理報告及び苦情処理報告については、ヒヤリハット等の軽微なことも含め記録を残すこと。
対応状況	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査については、選択肢をこれまでの3択から5択とし、表現を工夫して利用者が回答しやすいようにした。また、利用者だけでなく、家族の満足度調査も実施し、調査結果を保護者会で報告した。 ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で情報共有している。R2年度は127件。市担当課はモニタリング時に報告書を確認している。

7 評価委員会のまとめ

総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ● A：業務が履行され、施設の管理運営が適切になされている。 ○ B：一部改善を要する事項はあるが、施設の管理運営がほぼ適切になされている。 ○ C：履行に重大な問題がある。
所見	<ul style="list-style-type: none"> 制度改正によって余剰金が発生した際の取り扱いを明確にすること。

(評価実施日 令和3年7月28日)